

## 週報

国際ロータリー・テーマ

夢をかたちに



Vol.42 第2073回例会

2009.4.23

## 今年度会長テーマ

(あい)に感謝 そして 実践しよう  
ロータリーの志魂(こころ)

■司会：  
當間例会運営委員長



■点鐘：町田会長

■合唱：ロータリーソング  
「それでこそロータリー」



◆ソングリーダー：  
村田会員

■お客様紹介：  
木下パスト会長



◆五十嵐会員



◆ゲスト：津久井R C  
山本芳昭様



◆竹田会員



## 会長報告

町田会長



## 4.28所謂4月28日とは

皆さんは9.11と言えば2001年のアメリカのニューヨークの世界貿易センタービルに旅客機が突撃する、その光景はテレビに映し出され、世界の人々を震撼させた9月11日のテロ事件であることは良くご存知であろうと思います。

しかし4.28すなわち4月28日といえば日本人として何をお思いになりますか？

これは日本人として、一番認識しておかなければいけない事であると思います。第二次大戦で日本人に戦犯の烙印を押したのはGHQであることは、よく皆さんはご存知であると思います。戦争はその当時の歴史だけが事実であります、俗に戦は勝てば官軍、負ければ賊軍と言います。

勝てば何でも出来るのが戦の後のことでもあります。昭和天皇が玉音放送を行い、日本の敗戦を認め日本の敗戦が決定した昭和20年8月15日以降、6年8ヶ月もの間、日本を占領し、日本人を洗脳教育したのもGHQであります。そしてGHQによる占領征政策が終わり、日本人が国として主権を回復し国際社会に復帰したのが昭和27年(1952年)4月28日サンフランシスコ講和条約が発効された時であります。この時、私達日本人は日本人として生きる道を選ばずにアメリカ合衆国の保護国として生きる道を選んだのですが、このときの判断は良いか悪かったのか、私には判別できません。ただ、ほとんどの日本人は8月15日を終戦の日であると教育されていますので、そう思っている国民が多い

■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30

■例会場／八坂神社 社務所

〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／高橋 眞 田中 重義

■事務所／〒189-0013

東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101  
TEL 042-393-7500

と思います。これがGHQの洗脳効果ではないかと言えるのではないかと私は思っています。本当の終戦記念日は4月28日であることを認識する必要があるのではなからうかと思えます。4月28日をシニアの日、ニワトリの日、缶ジュース発売記念日などいろいろ記念日を作っていますが、平和ボケした日本ではそれはそれで良いと思っています。但、ロータリーの生みの親、ポール・パーシー・ハリスはアメリカ・ウィスコンシン州の北米五大湖の中で2番目に大きいと言われるミシガン湖の岸辺ラシーヌという町で、1868年4月19日(日曜日)に誕生したという事は、私達会員は良くご存知のことです。これで会長挨拶といたします。有難うございました。

## ■ 幹事報告

### 相羽幹事



- 東村山市国際友好協会：  
平成21年度東村山市国際友好協会総会の開催について  
2009年5月16日(土) 14:00～  
於 市民センター
- 国際ロータリー日本事務局：  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー・ピンの受理  
五十嵐会員(マルチプル1回目)  
累計2000ドル寄付
- 東京福生RC：  
宝田明氏夜間例会のお知らせについて  
2009年5月13日(水) 18:30点鐘  
於 石川酒造  
会費 5,000円
- 東京青梅RC：  
次年度第1回多摩分区連絡会の案内の受理  
2009年6月9日(火) 16:00～  
於 パレスホテル立川
- 次年度拡大増強委員会：  
次年度地区会員増強セミナー開催の案内の受理  
2009年5月28日(木) 14:00～  
於 ホテルグランドパレス「ダイヤモンドルーム」
- 青少年交換委員会：  
次年度(在京)地区青少年交換会議の案内について  
5月29日(金) 15:00～17:00  
於 国立オリンピック記念青少年総合センター

- ガバナー事務所：  
・世界社会奉仕活動に関するアンケート協力について  
メ切 4月30日
- ・地区チーム協議会開催の案内の受理  
2009年5月22日  
会議 15:00～ 懇親会 18:00～  
於 吉祥寺 BO-TAN
- ・2008～09年度活動報告書原稿のお願いについて  
メ切 5月18日(月)
- 中央分区分区幹事：  
「ガバナー補佐・分区幹事納めの会」について  
2009年6月12日(金) 18:00～  
於 ヒルトン東京「王朝」

- 東村山青年会議所：  
第28回わんぱく相撲東村山場所開催の案内  
2009年5月17日(日) 8:30～  
於 八坂神社境内
- 東村山社会福祉協議会：  
法人化40周年記念社協大会のお礼
- 回覧：「友」インターネット速報 No.378
- 国際ロータリー日本事務局：  
5月のロータリーレート 1ドル=98円

## ■ 出席報告

### 吉川例会運営委員



在籍会員数	出席	免除	欠席	出席率
41	34	1	6	84.62

- 前々回メイクアップ修正後前々会欠席：5名
- 前々回出席率メイクアップ修正後：87.18%
- 前々会メイクアップ者：  
神崎会員：分区連絡会  
日時会員：分区連絡会  
杵山会員：分区連絡会  
竹田会員：分区連絡会

## ■ニコニコBOX 肥沼クラブ管理委員



◆皆出席：  
木下会員(18回目)

本日のニコニコ合計： 3,000円  
累 計：1,403,864円

## ■委員長報告

### ■當麻会員研修副委員長



今日の卓話は拡大例会ですので時間を延長して1時間を予定しています。

地区の職業奉仕のセミナーのCDを使って行います。地区の職業奉仕の私と野澤さん、樺澤さんにはパソコンをお願いしておりますので、よろしくお願い致します。

### ■神崎対人地雷の除去に関する特別委員常任委員



対人地雷除去特別委員会は昨日13時半より、ガバナー事務所にて会議を行い、カンボジア記念式典の参加者数が昨日現在120名と決まっております。200名を予定しています。当クラブでは4名の参加が決まっています。

来年の2月の予定ですが、地雷除去後の様子、アンコールワットの世界遺産の見学などを予定しておりますので大勢の皆様のご参加、よろしくお願い致します。皆様のご参加をよろしくお願いします。

## ■卓話

■卓話者：  
當麻クラブ職業奉仕  
委員長／会員研修副  
委員長



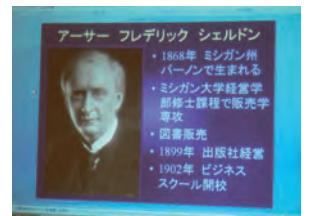
■卓話者：  
野澤前年度職業奉仕  
委員長

■卓話者：  
樺澤会員研修委員



## 地区職業奉仕セミナー 研修会報告

### 奉仕理念の提唱者 アーサー・F・シェルドン



### ■職業奉仕理念

He profits most who serves best.  
最もよく奉仕する者、最も多く報いられる

職業奉仕は、アーサー・フレデリック・シェルドンが提唱したロータリー固有の奉仕理念である。シェルドンの奉仕理念と異なる考え方は職業奉仕理念とは言えない。シェルドンの奉仕理念を知ることが職業奉仕を理解することにつながる。

- ・シェルドンの一次資料に接することが必要で、多次資料や伝聞によって職業奉仕を語ってはならない。
- ・仏教や儒教と職業奉仕とは無関係
- ・キリスト教から職業奉仕を語ることの危険性
- ・カルピニズム、プロテスタンティズム、マックス・ウェーバーの天職論とロータリーの職業奉仕は無関係

## ■ シェルドンによる奉仕理念の提唱

- ・1910年 シカゴ大会
- ・1911年 ポートランド大会  
私の宣言
- ・1913年 バッファロー大会  
事業を成功させる哲学と職業倫理
- ・1921年 エジンバラ大会  
ロータリー哲学
- ・The Rotarianに掲載された2回の小論文  
The symbolism of service 1918年9月号  
The philosophy of service 1921年1月号

He profits most who serves bestの解説

## ■ アーサー・フレデリック・シェルドン

- ・1868年ミシガン州バーノンで生まれる
- ・ミシガン大学経営学部修士課程で販売学専攻
- ・図書販売
- ・1899年 出版社経営
- ・1902年 ビジネススクール開校  
→1906年この学校の広告を偶然に見た  
私は、入学金10ドル、授業料月額5  
ドルを払って684番目の学生として  
入学した。そして6ヶ月の間に40冊  
の教科書を受け取った。  
- 道徳律起草委員ジョン・ナトソン

## ■ シェルドンのひととなり

- ・経営学者→販売学の体系化
- ・哲学者→宇宙の摂理・自然の法則
- ・文学者→文章の論理性と美しさ
- ・詩人→韻文
- ・教育者→教育論・学校経営
- ・音楽家→チェロ奏者、夫人はピアニスト  
家族でファミリーオーケストラ

## ■ シェルドン博士の生涯とロータリー

アーサー・F・シェルドンは、1868年5月1日にミシガン州バーノンに生まれ、長ずるにおよびミシガン大学経営学部に入學、優秀な成績で卒業した。その後、ミシガン大学で学んだ理論の実践のためシカゴに出て、販売学の専門学校を設立し、販売の分野で適応せられるべき実践倫理の原理を教えた。ここで教えを受けて大実業家になった人は数知れない。有名な人にJ・C・ペニーやハロルド・トーマスがいる。

シェルドンは、1908年にシカゴ・ロータリー・クラブに入会したが、ロータリー・クラブが対社会的意義の探求を始めて以来、最初にして最も優れた

根本理論の探求者であると言われている。彼は、ロータリー運動の中心に「奉仕哲学」が存在することを論証し、その理論構造を哲学的認識論の中で体系的に位置づけることに成功した。また「自然界の法則として適者生存の原理があるが、人間が社会に対応してゆくには社会に対して有用性がなくてはならない。有用性とは、取りも直さず提供された奉仕の程度に他ならない」と説き、「奉仕に徹するものに最大の利益あり」という標語を作った。優れた奉仕をすることが商品購買者との永続的取引確保の唯一可能な方法であり、自然的法則を人間関係に適応したのが、「奉仕の原理」であるから、自然的法則を侵害するものは、自ら破滅に陥ると述べた。また、「商工業という営利企業の存在の本来の理由は、我利我執でなくて人類社会に奉仕すること」であり「奉仕を実践するために事業を行っている」と理解するのが正しい考え方であると教えた。彼は1930年にロータリーを辞め1935年にダラス近郊のミッションで死亡したが、後に妻によって墓はキングストーンに移葬された。彼のロータリーに残した影響は誠に偉大であったと同時に、彼は今日の時点を予見した先覚者であり、シェルドンの思想なくしては、21世紀の経済社会はあり得ないであろう。

## ■ 宗教家シェルドン

彼はミシガン大学を卒業すると、ワーナー商会という本の販売会社に勤務し、毎日自転車のペダルを踏んで、ワイオミング州の人里離れた大草原で働く、孤独な牧童たちに情操を培う書物売り歩いたのです。彼の理論はこの書籍の行商をしている間に蓄積した、新約聖書や古典に対する思慮深い研究によって完成されたものだ。

このように、ジョン・ナトソンは回想しております。この努力が功を奏し、6年後にはシカゴに自らの出版会社を運営するようになりました。彼は大学での学理的な心理学と、原野での実践的な体験とによって、調和された彼の精神には、深遠な思想が確立されつつあったのであります。シェルドンはもとより、敬けんなカトリック信者でありました。たまたまロータリーが生まれた時の社会背景は不景気のどん底、商業道徳も地に墮ちていた。その証拠に商取引は「万事自分のため、早い者勝ち」とか「商売に情け容赦はない」こんな言葉が社会風潮となっていました。

シェルドンはこのような商取引の悪慣行を憂い、次のようにも説得したのです。「買い主注意せよ」を克服しましょう。今シカゴの街は、農村地帯が雨を欲するのと同じくらい、正義を渴望しているのです。皆さんが健康であり過ぎる、ということがないのと同様に、役に立ち過ぎる、ということもないのです。と。こんな時代、将来を憂いたのはポール・ハリスやシェルドンだけではなかったことでしょう。

## ■ 点鐘：町田会長